

あらかじめ見たルデヤ



使 16:15 そして、彼女も、またその家族もバプテスマを受けたとき、彼女は、「私を主に忠実な者とお思いでしたら、どうか、私の家に来てお泊まりください」と言って頼み、強いてそうさせた。

1. 神様が備えられた弟子でした

ーパウロはルデヤという弟子に会いました

- 1) ルデヤの名前の意味は「生産」です
- 2) ルデヤはヨーロッパ最初の聖徒でした
- 3) ルデヤは手工業が発展していたテアテラ市の出身でした
- 4) ルデヤはピリピに移動して紫布の商人をしていました

2. ルデヤはパウロが神様のみどころを求めて祈ったトロアスの夜のあとに会った弟子でした (使 16:6~10)

- 1) パウロはマケドニアに行くために船でトロアスから出発しました (使 16:11)
- 2) 主がルデヤの心を開いてパウロの語る事に心を留めるようにされました (使 16:14)
- 3) ルデヤはパウロが伝えた福音を聞いて、自分の家を礼拝の場所として提供しました (使 16:15)

3. ルデヤに会った以降に起きたことがあります

- 1) パウロが悪霊につかれた女奴隷に会った事件をルデヤは見ました (使 16:16~18)
- 2) パウロが監獄に入れられて、看守とその家族を伝道したことをルデヤは聞きました (使 16:19~40)
- 3) テアテラ市のことを痛めて祈ったルデヤを通して、ピリピ教会が建ちました

れいはい

聖日(主の日)のために、
礼拝の準備をして礼拝をささげみことばを
私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です

04
聖日(主日)

神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって
礼拝しなければなりません。(ヨハネ 4:24)

🕊 礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください

☑ 聖書 ☑ 献金 ☑ 筆記用具 ☑ <子どもの祈りの手帳> ☑ 週報を読む



タイトル

聖書箇所

今週握るみことば

今週の祈りの課題

+

✍

あらかじめ見たヤソン



使 17:6 しかし、見つからないので、ヤソンと兄弟たちの幾人かを、町の役人たちのところへひっぱって行き、大声でこう言った。「世界中を騒がせて来た者たちが、ここにも入り込んでいます。」

1. 神様があらかじめ備えられた弟子でした

ーパウロはヤソンという弟子に会いました

- 1) ヤソンという名前の意味は「救いのいやし」です
- 2) ヤソンはテサロニケ人でした
- 3) ヤソンの家はパウロが第2次伝道旅行のときに留まったところでした
- 4) ヤソンは、パウロとシラスの代わりにしばらく投獄されました

2. パウロチームを通して現場で驚くことが起きました

- 1) パウロと彼のチームはユダヤ人の会堂に行きました (使 17:1)
- 2) パウロは自分がいつもしているように (規定) 三つの安息日にわたって聖書に基づいて論じました (使 17:2)
- 3) パウロの証言を聞いて、ギリシヤ人、貴婦人がパウロとシラスに従いました (使17:3~4)
- 4) パウロはキリストの当為性をあかししました
- 5) テサロニケの残りの者はヤソンでした

3. 以降に起きたことがあります

- 1) テサロニケ教会の信徒たちの信仰の働き、愛の労苦、主イエス・キリストへの望みの忍耐を伝道者たちが思い起こしました。(Iテサ1:3)
- 2) テサロニケ教会は力と聖霊と強い確信を持っていました (Iテサ1:5)
- 3) パウロは手紙を送ってテサロニケ教会に対する神様のみこころを伝えました (Iテサ5:12~22)

聖日(主の白)のために、
礼拝の準備をして礼拝をささげみことばを
私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です

神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって
礼拝しなければなりません。(ヨハネ 4:24)

🕊 礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください

聖書 献金 筆記用具 <子どもの祈りの手帳> 週報を読む



タイトル

聖書箇所

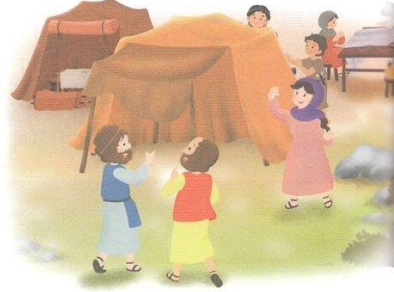
今週握るみことば

今週の祈りの課題

📖

🙏

あらかじめ見たプリスカ夫婦



使 18:1~4 その後、パウロはアテネを去って、コリントへ行った。ここで、アクラというポント生まれのユダヤ人およびその妻プリスカラに出会った。クラウデオ帝が、すべてのユダヤ人をローマから退去させるように命令したため、近ごろイタリヤから来ていたのである。パウロはふたりのところに行き、自分も同業者であったので、その家に住んでいっしょに仕事をした。彼らの職業は天幕作りであった。パウロは安息日ごとに会堂で論じ、ユダヤ人とギリシヤ人を承服させようとした。

1. 神様が備えられた永遠の弟子に会いました

—パウロはプリスカ夫婦という弟子に会いました

- 1) プリスカという名前の意味は「老いる、古風」です
- 2) プリスカはパウロの生涯の同労者になりました (ロマ 16:3)
- 3) プリスカは夫より先に用いられた者でした (使 18:18)

2. コリントの現場で驚くことが起きました

- 1) プリスカ夫婦はマルコの屋上の間の現場にいました (使 2:10)
- 2) プリスカ夫婦は、職業が同じ伝道者パウロに会いました (使 18:1~4)
- 3) プリスカ夫婦は、エペソで牧会者アポロに福音で答えを与えました (使 18:24~28)
- 4) プリスカ夫婦の家がコリント地域を生かすミッションホームになりました (I コリ 16:19)
- 5) プリスカ夫婦は、パウロとすべての伝道者の同労者でした (ロマ 16:3~4)

3. 以降に起きたことがあります

- 1) プリスカ夫婦は、会堂運動を広げました
- 2) プリスカ夫婦は、地教会運動の答えを味わいました
- 3) プリスカ夫婦は、ローマ福音化の主役になりました

聖日(主の日)のために、
礼拝の準備をして礼拝をささげみことばを
私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です

神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって
礼拝しなければなりません。(ヨハネ 4:24)

礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください

聖書 献金 筆記用具 <子どもの祈りの手帳> 週報を読む



タイトル

聖書箇所

今週握るみことば

今週の祈りの課題

今週握るみことば

今週の祈りの課題

あらかじめ見たガイオ



ロマ 16:23 わたし ぜんきょうかい のやぬしであるガイオも、あなたがたによろしくと言っています。市の収入役であるエラストと兄弟クワルトもよろしくと言っています。

1. 神様の絶対主権の中で備えられた弟子でした

パウロはガイオという弟子に会いました

- 1) ガイオはコリントの人でした
- 2) ガイオは、影響力をもった人でした
- 3) ガイオは、パウロからバプテスマを受けました (I コリ 1:14)

2. ガイオを通して現場で起きたことがあります

- 1) ガイオは自分の経済を福音のために使った人物でした
- 2) ガイオはパウロの家主でした
- 3) ガイオはすべての伝道者の家主でした

3. 以降に起きたことがあります (ロマ 16:23)

- 1) ガイオは、すべての伝道者を助ける経済チームを作りました
- 2) ひたすら伝道のための企画でした
- 3) 経済チームは、ローマ福音化の隠れたチームになりました

聖日 (主の日) のために、
礼拝の準備をして礼拝をささげみことばを
私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です

神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって
礼拝しなければなりません。(ヨハネ 4:24)

🕊️ 礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください

📖 聖書 💰 献金 📝 筆記用具 📖 <子どもの祈りの手帳> 📰 週報を読む



タイトル

聖書箇所

Blank lined area for writing notes or reflections.

📖 今週握るみことば

🕊️ 今週の祈りの課題

Blank lined area for writing the weekly devotion and prayer topic.